

◆ ケアマネジャーのための情報誌 ◆

# ケアマネ SAPPORO

2010.4.1発行

発行

札幌市介護支援専門員連絡協議会

事務局

札幌市社会福祉協議会地域ケア推進部

札幌市中央区大通西19丁目

札幌市社会福祉総合センター内

TEL 011-612-6110

FAX 011-613-5486

## 第63号

## 作成中!ケアマネさんに使ってほしい 「地域リハビリテーションハンドブック」

札幌市地域リハビリテーション推進協議会事務局  
札幌市身体障害者更生相談所判定相談主査 盛 雅彦

「実用リハビリテーションハンドブック」というのを聞いたことがありますか？

実は、私が更生相談所に異動になるずっと前の平成7年(1995年)に当所の熱心な職員の手により、「札幌市地域リハビリテーション研修大会」という研修会の資料、副読本として110ページで作成されたのが始まりです。

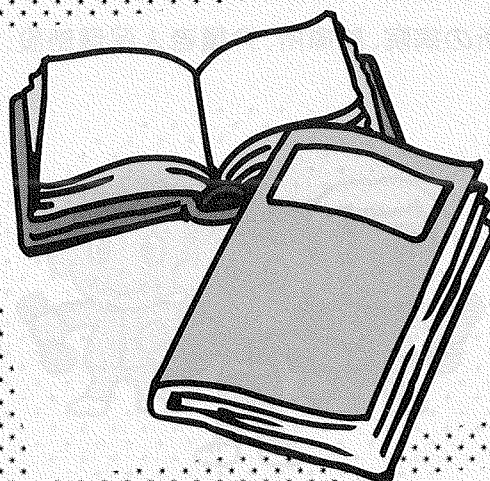
その後、毎年発行するたびに、職員の熱意で情報量とともに厚さも重さも増え、平成13年(2001年)には何と468ページ、850gとなり、さすがに持ち運びがたいへんになりました。

その後、平成15年(2003年)にスリム化を図り343ページで発行、これを最後に諸般の事情により休刊となっておりました。

平成20年9月に、札幌市の地域リハビリテーション推進を支援することを目的として、札幌市医師会、北海道看護協会、札幌市社会福祉協議会のほか、ケアマネの皆さんが所属している札幌市介護支援専門員連絡協議会など、13団体14名の委員からなる「札

幌市地域リハビリテーション推進協議会(事務局は身体障害者更生相談所)」が設置されました。

この協議会では、札幌市の地域リハビリテーションの課題や必要なこと、できることについて議論が進められ、第1に、地域リハビリテーションを啓発するとともに地域リハビリテーションに関する情報の収集・発信が必要であること。第2に、地域リハビリテーションに関係する従事者の資質を更に向上させること。



第3に、地域リハビリテーションに関係する機関や従事者のネットワークを構築することなどを指すことが掲げられました。

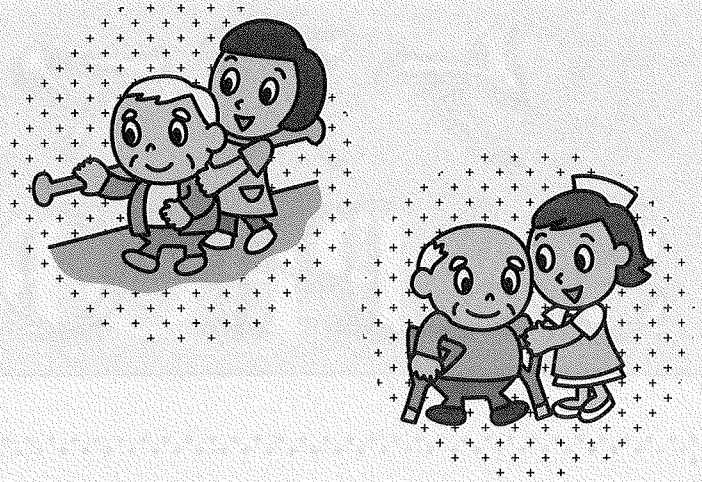
その中の、地域リハビリテーションに関する情報の収集・発信のための一つの手段として、「ハンドブック」を、札幌市地域リハビリテーション協議会の事業として約6年ぶりに改訂・発行することとなりました。

昨年の6月より作成に取り組み、協議会の委員や照会に承えていただいた関係機関の皆様方のご協力により、何とか本年4月中には発行の目処が立ちました。

近年では、インターネット等の普及により気軽に最新の事業所情報などが入手可能な時代でもあり、果たして冊子が必要なのかという議論もありましたが、レスペーパーという時代の流れにやや逆らいながらも、再発行を願う方々の声を聞き、あくまでも冊子にこだわらせていただきました。

相変わらず、342ページと分厚く手には取まりそうもない「ハンドブック」であり、また、小さい字が苦手な方には少々不便をおかけいたしますが(これも視力アップのリハビリになる!?)、特にケアマネの皆様方にも活用していただきたいと思い、作成いたしました。

掲載情報の目玉としては、「第1章地域リハビリテーション」では、初めての試みとしまして、札幌市内の886か所の病院、診療所、介護老人保健施設、訪問看



護ステーションなどへアンケートにより(回答率71.3%)、訪問リハビリテーションの実施機関を独自に調査し、掲載許可の出た72か所の事業所情報を載せております。

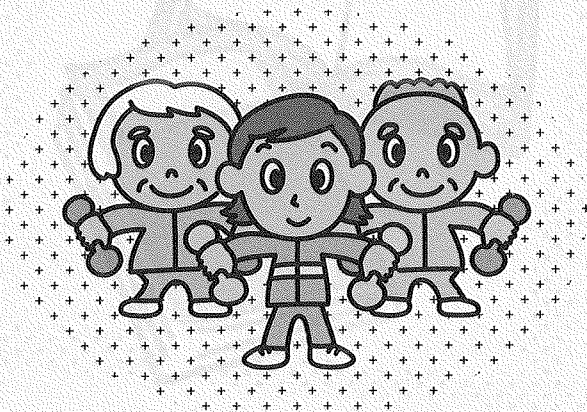
第2章各種手帳制度では、身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳などの交付対象や利用できるサービスなどを紹介しております。

以下、第3章障害者自立支援法、第4章福祉用具、第5章介護保険法、第6章医療・保健サービス、第7章経済支援、第8章就労支援、第9章社会参加、第10章子ども・女性・教育支援とつづき、最後は、資料編として、公的機関一覧、相談窓口、施設事業所一覧、障害程度等級表など70ページにわたり掲載いたしました。

主に札幌市で実施されているフォーマルな行政報を中心とし、インフォーマルな情報については、より確実性の高いものを選び、更新頻度が多い情報については、照会先を明記するに留めております。

ケアマネさんの活動は、介護が必要となった療養者や介護予防の必要な方々を支援するために、幅広い知識に基づいた判断が必要になります。是非ともこのハンドブックが、ケアマネの皆様方の地域リハビリテーションを支援する活動に少しでもお役に立つことができれば幸いと存じます。

※ハンドブック発行に関する情報は、札幌市身体障害者更生相談所のホームページをご覧ください。



# 事前告知!!

## 札幌市介護支援専門員連絡協議会平成22年度総会・研修会について

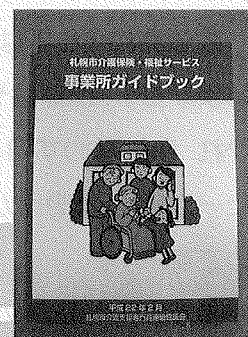
平成22年度の総会・研修会について、下記のとおり行います。今年は、役員改選の年でもありますし、総会前には研修会も行います。沢山の会員の参加をお待ちしております。なお、総会資料は、役員の立候補届や総会資料がそろってから4月末頃会員宛に郵送しますので、当日参加できない会員は、速やかに同封の委任状若しくは書面表決書を事務局にFAX送信ください。

|           |   |           |                         |
|-----------|---|-----------|-------------------------|
| <b>日時</b> | 平成22年5月14日(金)<br>16:00~17:00 研修会<br>17:00~18:00 平成22年度総会  | <b>場所</b> | 札幌市社会福祉総合センター<br>4階大研修室 |
| <b>内容</b> | ①研修会<br>・テーマ~「仕事もくらしも元気でいるために ~ケアマネさんへのエール~」<br>・講師~北のくらしと地域ケア研究所 鈴木 眞弓氏<br>②総会(予定)<br>・平成21年度事業報告・決算報告(事業所ガイドブック特別会計分含む)について<br>・平成21年度監査報告について<br>・役員帯意規則の制定について<br>・役員の選任について<br>・平成21年度事業計画・予算案について<br>・役員選出規則の改正について<br>・その他 |           |                         |

## 事業所ガイドブックの販売について

平成21年度に独立行政法人福祉医療機構の助成金200万円を受けて、札幌市介護保険・福祉サービス事業所ガイドブックを発刊いたしました。2月24日には、発刊を記念して「介護保険講演会」を札幌市社会福祉総合センターで開催し、予想を大きく上回る267名が参加し、大成功のうちに終わることができました。

研修会で配布したほか、市内の居宅介護支援事業所、MSWのいる病院、地域包括支援センター、介護予防センター、札幌市在宅福祉サービス協会調査センター、障がい者相談支援事業所、道・市関係部署、道・市・区社協等には郵送済みですが、残部がありますので、販売することになりました。



|                  |  |           |                    |
|------------------|--|-----------|--------------------|
| <b>販売時期</b>      | 平成22年4月15日(木)~<br>※在庫がなくなり次第終了   | <b>価格</b> | 1冊 2,000円<br>(送料込) |
| <b>申込・問い合わせ先</b> | 札幌市介護支援専門員連絡協議会事務局<br>(札幌市社会福祉協議会地域ケア推進部自立支援課地域ケア係内)<br>札幌市中央区大通西19丁目1-1 札幌市社会福祉総合センター2階<br>TEL (011)612-6110 FAX 011-613-5486 |           |                    |

|             |   |   |
|-------------|---|---|
| <b>申込方法</b> | 1.上記、問い合わせ先にご連絡ください。<br>2.所定の申込用紙をFAXまたは郵送でお送りいたしますので、その申込用紙に記載いただき、指定の銀行口座へ代金をお振込いただきます。(振込手数料は、 | 申込者にて負担願います。)<br>3.振込の領収書を貼付のうえ、事務局にFAXください。<br>4.お振込が確認できしだい、事業所ガイドブックを発送いたします |
|-------------|---|---|

## 札幌市介護保険・福祉サービス 事業所ガイドブック 正誤表 (平成22年3月19日現在)

下記の間違がありましたので、お詫びして訂正いたします。

| ページ             | 種類   | 誤                   | 正                   | 備考   |
|-----------------|------|---------------------|---------------------|------|
| 2ページ手稲調査センター    | 電話番号 | 688-2750            | 686-2750            |      |
| 35ページ4段目        | 住所   | 北区北32条              | 北区北23条              |      |
| 64ページ4段目        | 名称   | アメニティ西岡水源地ケアプランセンター | アメニティ西岡水源池ケアプランセンター |      |
| 105ページ1段目(あいこむ) | 事業所  |                     |                     | 事業休止 |
| 280ページ2段目       | 名称   | マメニティ西岡水源池ケアプランセンター | アメニティ西岡水源池ケアプランセンター |      |
| 523ページ3段目       | 名称   | 特別養護老人ホーム札幌市福寿園     | 特別養護老人ホーム札幌市稲寿園     |      |
| 542ページ3段目       | 名称   | 介護療養型医療施設           | 介護療養型医療施設 西家内科      |      |
| 556ページ6段目       | 電話番号 | 011-846-8484        | 011-846-8464        |      |

## 南区支部2月定例会の報告

### 「ケアマネが元気でいられるために」

和幸国居克  
伊藤育子

皆さんケアマネジャーの仕事にストレスを感じていますか……。

人によってストレスの感じ方もさまざまだと思いますが、ストレスを感じない人はいないのではないかと思います。そう私もかなりのストレスをかかえ……暴飲、暴食、そして時々事務所で爆発して、同僚にも大迷惑をかけている次第です。

そういうわけで、2月の南区の定例会は「ケアマネが元気でいられるために」というテーマでコーチ協会の方を講師としてお招きし、コーチングをして頂きました。

はじめに「仕事は楽しいですか」「仕事は充実していますか」「仕事はやりがいがありますか」……と聞かれ 私は思わず口をつむぎたくなる心情でありました…が何とか明日からも元気でお仕事、頑張りたいのです……。

まず、ストレスの原因となるもの①介護保険制度開始以来3年ごとに行われる改正がありその都度、この大きな波にストレスを感じるケアマネも多数いると思います。②ストレッサーになりやすい人間関係、「相談できない」「助け合えない」「悩みが言えない」など職場の人間関係がスムーズでないとストレスが高まり業務の効率を低下し、元気もなくなります。③仕事以外のストレッサーとしては、離婚、借金、引越し、子育て、身内の病気、死がストレスになりそれが仕事と重なり大きなダメージになるということです。

それで自分がケアマネとして、元気でいられるためにはストレスマネジメントをしなくてはならないということでした。「自分はどんなことでストレスを感じているのか」「どんな状態にいるとストレスでいっぱいになるのか」を知ることが大切で、自分に合った

ストレスの解消法を会得してストレスのボリュームが自分の限界を超えそうになったら、ストレスの原因であるストレスとの関係を自ら調整することが重要であるとのことでした。

それと、どんな時でも大切なことは「自分を肯定する」という心だそうです、研修のなかでも行いましたが、人に話を聞いてもらうことで気持ちも楽になり自分の気持ちも整理され、すっきりした気持ちになり心も少し楽になったような気がしました。人に話を聞いてもらうのって、こんなにいいんだーと実感いたしました。少し元気が出てきました…。

普段から自分のことをざっくばらんに話し、聞いてくれる相手を見つけておくことが、大事ですね。あと、三つの魔法の言葉があることを教えて頂きました。

一つ目『自分をのせる』…「よし」とか「さあやってみよう」とまず自分をのせてから行動する。

二つ目『自分をほめる』…「自分は頑張っている」「よくやった」…と口癖のように言っていると気持ちもその方向に動くということです。

三つ目『自分を認める』…自分を認め、まるごと受け入れる。どんな場面でも自分に聴く癖をつけるということでした。

ストレスの受けるダメージは人それぞれ異なると思います。今回の研修で沢山の事を教えて頂きましたが、切り替える心のスイッチを持ち、何でもざっくばらんに相談できる相手を見つけ、夢中になれる興味をもつこと。そして三つの魔法の言葉を使って自分を元気にする言葉を意識して使ってみたいと思います。ちょっと照れますが私は毎日自分を誉めます、どんどん誉めます。ということでなんだか元気になった研修でした。

理事  
リレー  
随想

## 「ケアマネに期待すること」

札幌市介護支援専門員連絡協議会  
監事 鈴木 眞弓

今回の投稿は、介護保険施行までの14年間、行政の保健師として従事した「訪問指導(家庭訪問)」の経験談に的を絞って少しお伝えします。

「訪問指導」は年齢を問わず全ての市民が対象となっています。わたしは各種健診業務に携わりつつ、訪問指導が必要な対象者とその家族をその置かれている環境 照らして支援を行い、さらに家族が住んでいる地域に 視点を置いた支援を行っていました。「点から面」のアプローチです。

その当時に最優先されたのは、子供や高齢者の虐待(疑)、在宅の寝たきり者・在宅の高度認知症の介護支援、精神疾患、結核排菌者で未治療等、支援に配慮が必要な方々でした。当時、訪問系サービスは、ほとんどなく、手探り口コミ・強引直球アプローチで訪問者数を増やしてゆきました。訪問介護も生活保護世帯など一部の方へのサービスの時代です。

とにかく、在宅福祉サービスがないので、自らがサービス提供者になるしかないのです。除雪、掃除機掛け、お風呂介助、時に簡単にできる調理指導など。全てが必要で、そして当たり前の仕事でした。

在宅で骨が見える程に褥そうが進行した方も沢山いらっしゃり、その他にも脱水症状で経口摂取できない方や、認知症の人の介護に疲れた家族の方々、保健師一人の支援では限界なので、訪問診療・訪問看護・訪問リハビリ等を「やってくれそうな」病院にダメ元でアプローチしたことが思い起こされます。協力体制を1回築けばシメたモノ>笑。繰返し訪問してくれた背景には、その必要性を感じて下さったのだと思います。今思うと診療報酬で算定できないものがほとんどだったと思われます。しかし、その当時の実績が評価され、今や報酬が伴うサービスになっています。

先輩や関係機関からの口コミの情報、地域住民の生

の声はとても貴重な、そして信頼のおける情報源です。そして「サービスは足で探せ」という先輩の言葉は胸に残ります。

10年前に、公的介護保険制度が施行され、誰もが、介護支援専門員と介護サービスを選択できる権利を取得しました。そしてそれを機に一気にサービスメニューが増え驚いたことを思い出します。

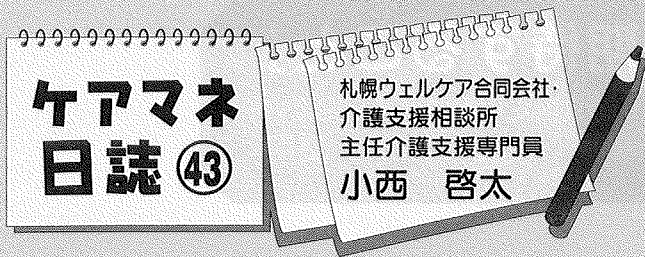
この春に、ケアマネ連協では事業所ガイドを作成してくれました。事業所の住所だけではなく、利用者に適したサービスを選択する際に活用が期待されます。皆さんには、サービスを探す・選ぶばかりでなく、「サービスを造る」という視点を期待しています。「近所の方がごみ出しをしてくれている。」「利用者自身が先方のインフォーマルサービス提供者」になっているということもありますので。

日々の介護支援業務の中で、理想と現実のギャップに押しつぶされそうになることがあるでしょう。しかし、「目指す自分・なりたい自分」があるはずですし、自分の経験で言いますと「願い」は叶います。「叶(かなう)」っていう字は、口で十回願いを言えば「叶う」という由来でできた漢字らしい。

そして、仕事で代わりになる人がいるなら、仕事で辛くてもまず、家族や愛する人を大事にしたいと思っています。

私は3月末で前職場を退職しましたが、この原稿を書きつつ、過去を振り返り、今後の自分を考えるきっかけとなりました。このような機会を与えて下さったこと、ケアマネ連協の皆様には感謝しています。

とりとめのない内容でしたが、これからもよろしくお願ひします。皆様の健康とご活躍にエールを送ります。そして私自身と家族にも。



## 独立ケアマネ 平成22年2月〇日△曜日

アパートの小さな一室が事務所である。今は二月。ドアの鍵を開けて中に入り、まずは灯油ストーブのスイッチを押す。室温は2度。「さぶっ〜」。カーテンを開け、タイムカードに打刻する[7:24]。

事務所を開業したのが平成19年の9月なので、今月で30枚目のカードである。タイムカードは一箱が100枚入りなので、私のような一人しかいない事務所だと中々箱の中味が減っていかない。但し、たった一人とはいえ、コンプライアンスは当然のこと。壁に掲示している「運営規定」とこのタイムレコーダーが私を監視している。火曜日と金曜日の朝はこれらの作業にトイレ掃除が加わる。

8時30分 利用者Aさんの娘様より電話。配食サービスの情報が欲しいとの事。

8時55分 高校時代からの友人Bが土日の東京出張の航空券を届けに来てくれる。朝一番で団体客を新千歳まで見送った帰路寄ってくれた。このBは大学卒業後、某旅行会社一筋に勤めている。最近、支店長が大阪から赴任してきたばかりで、関西商人の乗りの中々ついていけないらしい。私が東京に行くのは再来年の制度改正が気になるからだ。(若しかして来年、制度改正の一部前倒しがあるのか)でも小さな私がそんな事気にしてどうするの?!

10時 Cさん宅でサービス担当者会議。要支援1から要介護1となり、「俺の中では何にも変わってないのにどうして悪くなったんだ?みんな俺に何かを隠してるのか!」と憤慨と混乱が続いている。居間のテレビではバンクーバーオリンピックのハーフパイプが映っている。Cさんは国母選手を応援している。その時は皆一緒に盛り上がる。

11時30分 某泌尿器科病院、Dさんの主治医と外来診察室で面談。看護師長さんに用件を伝えアボを戴いていたのだが、先生は中々こちらの顔を見てくれない。むしろ怪訝そうな感じが漂う。暫くして「私、

ケアマネジャーという人と会ったのは今日がはじめてです!あなたに何を話せばいいのですか?」すぐに看護師長もフォローに入ってくれたのだが、当方より「Dさんのご家族と話し合い要介護認定の申請をしようとなりました。そこで先生に意見書をお願いしたいのですが、今回の経緯や日常生活で困っていること等を先生へ報告申上げておきたかったのです」と伝えた。すると先生も「誤解していた!」と素直に言ってくれて、その後の話はいたってスムーズだった。

13時00分 某デイサービスの相談員さんからEさんの件で電話。「朝の迎えの際、拒否がとても強くて、奥さんと共に粘って見たのですが今日は連れ出すことできませんでした」とのこと。私は車での移動中、携帯にレシーバーを付けて話している。この電話の時、ちょうどEさん宅付近だったので、ちょっと寄ってみることにした。Eさん本人は朝のことなど忘れていたが、奥さんの方がデイに行きたがらない事にストレスが強い。そのストレスを少しでも解消できればと、コンタクトを図り、次週訪問のアボをとり退室。

14:00 利用者Fさん宅でサービス担当者会議。午前のCさんと違って、Fさんは要介護2から要支援2になった。「どんどん体はキツくなるのに、何故こうも私に意地悪をするのか!」と認定結果に対し落込んでおり私に対しても不信感を抱いている。要支援結果が届いてから電話にも中々出ない。(今日は要介護と要支援を巡って奇遇にもこんな日だ…)

15:00 スーパーの駐車場で298円弁当をサクッと食べる。

15:30 T病院でGさんの退院時の打合せ。本人、MSWさんと。

16:45 Hさん宅定期訪問。

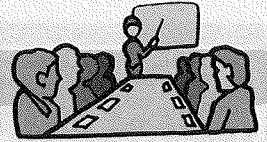
17:30 Iさんへ電話し新しいデイサービスの紹介。「そこには行きたくない」とのこと。「だって弟がその系列で働いているから」(あらっ!)

18:00 ケアマネ連協中央区支部定例会。今日はMSW協会B支部との合同開催。いつもと違う熱っぽい空気だった。

20:45終了。「さあ、事務所に戻ってタイムカード押すか」

それにしても残り70枚のタイムカード。使い切ることはあるのだろうか。

# トピックス コーラス



## ボランティア研修センター情報

### 【札幌市在宅福祉活動団体連絡会】

|      |   |    |  |
|------|---|----|--|
| 研修名  | 特別講演会   |    |  |
| 対象   | 介護事業を行う職員や関心のある一般の方   |    |  |
| 内容   | 利用者が楽しむことのできるレクリエーションを体験を通して学び、<br>日常業務に活かしていただくことを目的に講義と実技指導を行います。 |    |  |
| 研修時間 | 1.5時間   | 会場 | 札幌市ボランティア研修センター<br>【中央区北1西9リンケージプラザ2階】 |
| 定員   | 40名   |    |  |

#### 研修内容

| 日程    | 時間                | 形態       | テーマ                 | 講師                            |
|-------|-------------------|----------|---------------------|-------------------------------|
| /2(水) | 19:00~20:30       | 講義<br>実技 | 「体の動きを引き出すレクリエーション」 | キタライフ<br>代表 鈴木 英樹氏<br>(理学療法士) |
| 備考    | ※動きやすい服装でお越しください。 |          | 申込締め切り日             | 5月26日(水)                      |

### 【福祉事業従事者研修:福祉事業従事者共通研修】

|     |  |      |         |
|-----|--|------|---------|
| 研修名 | 福祉従事者のためのコミュニケーションスキル研修会ーコーチングを学ぼうー      |      |         |
| 対象  | 社会福祉施設、介護保険及び自立支援サービス事業所等の管理職の立場にある方     |      |         |
| 目的  | 管理職等の資質向上を図り、社会福祉実践の向上につなげていただくことを目的とする。 |      |         |
| 定員  | 20名                                      | 研修日数 | 5日間     |
| 会場  | 研修センター 第2研修室                             | 受講料  | 10,000円 |

#### 研修内容

| 日程                                 | 時間                      | 形態    | テーマ                                     | 講師  |
|------------------------------------|-------------------------|-------|---|---|
| 1<br>4/21(水)                       | 18:00~21:00             | 講演    | 第1回「集合研修:研修のオリエンテーションと<br>コミュニケーションの意味」 | 札幌市ボランティア<br>研修センター所長 金澤 信治<br>有限会社クワトロ・<br>スタジオーニ代表取締役 後藤田邦彦 |
| 2<br>5/11(火)<br>5/12(水)<br>5/13(木) | 18:00~20:00             | セッション | 第2回「自分の使命と役割について」                       | 有限会社クワトロ・スタジオーニ代表<br>取締役 後藤田邦彦                                |
| 3<br>6/15(火)<br>6/16(水)<br>6/17(木) | 18:00~20:00             | セッション | 第3回「仕事の基準を上げるための<br>アセスメントを創る」          | 有限会社クワトロ・スタジオーニ代表<br>取締役 後藤田邦彦                                |
| 4<br>7/13(火)<br>7/14(水)<br>7/15(木) | 18:00~20:00             | セッション | 第4回「体験を語り、強みを知る」                        | 有限会社クワトロ・スタジオーニ代表<br>取締役 後藤田邦彦                                |
| 5<br>8/10(火)<br>8/11(水)<br>8/12(木) | 18:00~20:00             | セッション | 第5回「ホスピタリティの意味を知る・<br>セッションの纏め」         | 有限会社クワトロ・スタジオーニ代表<br>取締役 後藤田邦彦                                |
| 備考                                 | 2~5回目は3つのグループに分かれて行います。 |       | 申込受付開始日                                 | 3月19日(金)  |
|                                    |                         |       | 申込締め切り日                                 | 4月14日(水)  |

会場  
申込先

札幌市ボランティア研修センター 電話 011-223-6005  
 【中央区北1西9リンケージプラザ2階】 FAX 011-261-8881  
 氏名、性別、年齢、住所、連絡先(電話、FAX)、職業を上記へ電話かFAXで。

# 掲示板コーナー

日時の末尾に《※》が付いている定例会は、他区支部の会員も参加できますので、ご確認のうえ、ご参加ください。

なお、非会員も参加可能ですが、参加費を1回につき1,000円とさせていただきますので、ご承知おきください。

会員は従来どおり無料です。(交流会等で参加費がかかる場合もあります。)

## 中央区支部定例会

日時▶4月19日(月)18:30~  
会場▶札幌市社会福祉総合センター 4階 視聴覚室  
内容▶総会・定例会(研修会)  
テーマ▶未定  
講師▶未定  
問い合わせ先▶中央区社会福祉協議会 ☎281-6113

## 北区支部定例会

日時▶4月21日(水) 18:30~20:00  
会場▶札幌市北区民センター  
内容▶研修会及び平成22年度総会  
テーマ▶(仮)実地指導の視点から見たホームヘルプサービスのケアプランへの適切な位置づけ  
講師▶北海道施設運営指導課 菅野主査  
問い合わせ先▶北区社会福祉協議会 ☎757-2482

## 東区支部定例会

日時▶4月21日(水)18:30~  
会場▶東区民センター 視聴覚室  
内容▶支部総会・講演  
テーマ▶「安心・安全」だけのプランから脱却!  
~実現可能な目標ってなんだろうな~  
講師▶キタライフ代表 鈴木真弓氏  
問い合わせ先▶東区社会福祉協議会 ☎741-6440

## 白石区支部定例会

日時▶4月22日(木)18:30~20:30《※》  
会場▶白石区民センター 3階 集会室A  
内容▶総会及び研修会  
テーマ▶コミュニケーションの基礎  
講師▶北星学園大学 文学部長 濱保久 教授  
問い合わせ先▶白石区社会福祉協議会 ☎861-3700

## 厚別区支部定例会

日時▶①4月(未定) ②5月(未定)  
会場▶厚別区民センター  
内容▶4月:総会予定  
テーマ▶①、②ともに未定  
問い合わせ先▶厚別区社会福祉協議会 ☎895-2483

## 豊平区支部定例会

日時▶4月14日(水)18:30~  
会場▶豊平区民センター 第1、2会議室  
内容▶総会、講演会  
テーマ▶診療報酬改定について  
講師▶北海道医療SW中央A支部 支部長 岡村紀宏氏  
問い合わせ先▶豊平区社会福祉協議会 ☎815-2940

## 清田区支部定例会

日時▶4月20日(火) 18:30~20:00  
会場▶清田区役所 2A会議室  
内容▶総会・研修会  
テーマ▶H22年度診療報酬改定に向けて(仮題)  
講師▶ライラック病院事務長 森永万佐夫氏  
問い合わせ先▶清田区社会福祉協議会 ☎889-2491

## 南区支部定例会

日時▶4月20日(火)  
会場▶南区民センター  
内容▶総会、研修会  
テーマ▶(仮)診療報酬改定について  
講師▶西岡病院 医療ソーシャルワーカー 岡村紀宏氏  
問い合わせ先▶南区社会福祉協議会 ☎582-2415

## 西区支部定例会

日時▶4月20日(火)18:30  
会場▶西区民センター  
内容▶総会・研修会・交流会  
テーマ▶未定  
講師▶未定  
問い合わせ先▶西区社会福祉協議会 ☎641-2400

## 手稲区支部定例会

日時▶4月15日(木)18:30~20:00(予定)  
会場▶手稲区民センター 第1・2会議室  
内容▶平成22年度総会と講演会  
テーマ▶「ここが大事!加算算定に必要なポイント(居宅介護支援事業所編)」  
講師▶札幌市在宅福祉サービス協会 手稲相談センター 手稲事業所長 川代和子氏  
問い合わせ先▶手稲区社会福祉協議会 ☎681-2400

## 事務局からのお知らせ

### ①変更届けについて

勤務先やご自宅住所に変更が生じた場合は、変更届にご記入のうえ、郵送またはFAXでご提出ください。変更届(様式)は本会のホームページ(<http://www.sapporo-shakyo.or.jp/>)からダウンロードできます。

新年度なので特に  
ご注意を!!

### ②メール相談について

最近のケアマネメール相談は個別性の高い制度解釈に関するものが多く、かつ、メールでの断片的な情報のため、回答までの調整に時間を要しています。このような事例では事務局も行政に回答内容を確認していることから事例によっては、行政窓口の紹介により直接相談していただけるように対応いたしますのでご了承ください。